

KBD キャプション編集ツール用キーボード

KBD キャプション編集 .KBD

2008.8.4

N.Suzuki

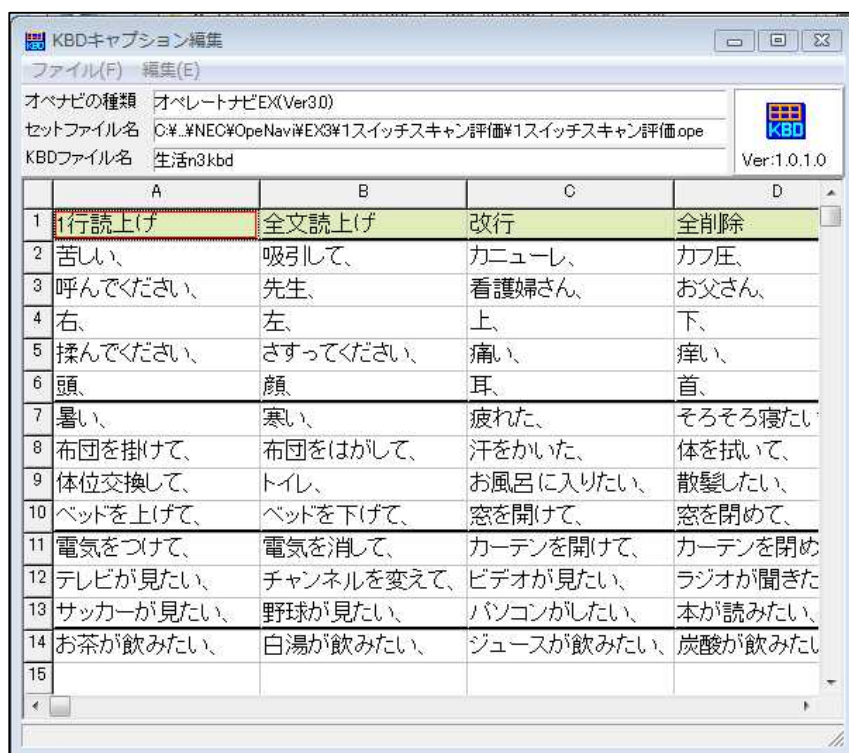
「KBD キャプション編集」ツールは、スクリーンキーボードのキートップ上のキャプションを簡単に変更するために作成された編集ツールです。編集の対象となるキーは、キャプションと操作列に指定された文字列が同一のキーだけです。(他のキーは編集できません)

生活キーボードのように、ほとんどのキーがキャプションと操作列内の文字列が同一であるスクリーンキーボードの編集を主目的として作成しています。(他のキーボードにはほとんど役に立ちません)

本キーボードは、そのツールを操作するためのキーボードです。

利用するためには、

- ・オペナビアシスト Web から本ツールをインストール
- ・「KBD インポート 3」ツールで「KBD キャプション編集.kbd」をインポート



→	↓	←	↑
Ent	TabR	S-Tab	KB再起動
行挿入	列挿入	行削除	列削除
コピー	切り取り	貼り付け	元に戻す
開く	上書き	かなKB	
キャンセル	はい/Y	いいえ/N	✕
メニュー	KB切替	AP起動	AP切替

機能

オンスクリーンキーボードは、キーボード編集ツール(セットファイル作成やオペレートナビ設定から起動)を利用して、キーボードのサイズやキートップで表示文字(キャプション)などの設定、操作列設定で動作の設定します。

「生活.kbd」などのキーボードでは、ほとんどのキートップのキャプションと操作列の文字列(機能)が一致しています。本ツールでは、その一致している項目だけを簡易操作で修正できるようにした表形式のツールです。反対に、キャプションと機能が一致しないキーは、編集できません。

また、キーボードのサイズを変更したいとかキャプションだけを少し変えたいなどの不足される機能を利用したい場合は、正式なキーボード編集ツールで設定してください。

編集できないキーの条件

- キートップに録音ファイル設定や連続入力設定、画像ファイル設定がされている
- キートップ上のキャプションとキー選択時の読み上げ用文字列が一致しない
- 操作列が複合操作列以外や、複合操作列が1個以上の文字列や他の機能を含んでいる
- キートップのキャプションと操作列の文字列が一致している
- キーが連結されている

キー選択時の読み上げの配慮

キートップ上のキャプションに「、」や「。」が含まれている場合、読み上げ語句として「、」や「。」を除いた文字列を設定します。

スクリーンキーボードのキーを選択するときキートップ上のキャプションを読み上げることができます。このとき記号が入るとその記号名も読み上げます。(テキスト読み上げでは記号を読まない設定です)

キートップ上のメモ帳などを利用し「生活.kbd」で、複数のキーを選択し、その後そのテキストを読み上げた場合、語句と語句がすべて連結された形で読み上げられるため、語句と語句の区切りが明瞭でない場合もあり、キーの語句の最後に「、」を付けると、「、」の部分で一拍空き、テキストの読み上げが明瞭になります。

このような、使い語句の指定方法でも、キー選択時に記号名を読み上げないために本配慮をしています。

例

キャプション「こんにちは、」 キーの読み上げ「こんにちは」

行列の追加

行および列を挿入すると、グループを最寄りの親グループ内に自動追加(グループ名:追加)します。

「生活.kbd」でもう一行追加したいと思っても、行を追加し、内容を登録した後、グループの追加設定をしないとキーボードスキャンの移動順に不整合が発生します。

本ツールでは、行および列を追加した場合、元々その位置をまとめている親グループに、追加された行/列のグループを「追加」の名称でグループを自動的に追加します。

行/列を削除した場合は、元のグループ名がそのまま残ります。

グループ名の変更や整理を行いたい場合は、正式なキーボード編集で行ってください。

注意 本ツールで上書きされたキーボードは、グループの順序を行列順に自動的に再配置します。

もし、後ろの行や列からスキャンを行う様に設定されたキーボードを本ツールで編集/出力すると、自動的に順序が変更されます。この様なキーボードは本ツールを利用してはいけません。

ファイルの上書き保存

本ツールではファイルの新規作成や別名保存は行えません。

あくまで、既にあるキーボードファイルの編集だけを行うことができます。

主な操作キー

Tab、矢印 セルの移動

Enter セルを修正モードに変更する。もしくはセルの変更完了

Ctrl+Z 修正したセルを元に戻す

他のキーについてはメニューを参照してください。

以上